



## 天津港爆発事故の応急観測プランを変更

新浪網 news.sina.com.cn 2015-09-04 13:14 中国新闻网

中国新聞社 9月4日電 (記者 張道正) 中国新聞社記者は、4日、天津市環境保護局から、観測専門家グループがこれまでの天津港爆発事故地点の観測状況の研究に基づき、主要汚染物の観測頻度を変えずに観測プランに調整を加え、9月4日から新プランにより実施することとしたと聞いた。

8月25日以来、事故地点から一キロ外における大気や地表水、土壌は安定して基準に達している。空気中の揮発性有機物などの汚染物質は環境背景値レベルになっており、空気中のシアン化水素の一日当たり検出率は、事故発生当初から66%減少して5%以下となっている。学校や住民地区および企業の各項目の汚染物の値も安定して基準に達しており、異常な変動は見られていない。

専門家グループの研究により、主要な汚染物の観測頻度は変えずに、観測プランが調整された。固定観測点を従来の10か所から5か所に減少させ、核心地区から4キロ以上離れている3か所と工業区内にある2か所の観測点を取り消す；移動式観測点を従来の8か所から核心地から1キロ以内にある4か所とし、観測項目はシアン化水素とする (下線は宮本による強調)。

事故周辺の学校や、住宅地区及び重点企業の大気品質観測点は、核心地区から4キロ以内にある観測点17か所での観測内容をシアン化水素や硫化水素、アンモニウムにすると変更された。

<http://news.sina.com.cn/c/2015-09-04/131432274344.shtml>

..... 以下は中国語原文 .....

## 天津港爆炸事故应急监测方案变更

新浪網 news.sina.com.cn 2015-09-04 13:14 中国新闻网

中新社天津9月4日电 (记者 张道正) 中新社记者4日从天津市环保局了解到，经监测专家组根据近期对天津港爆炸事故点监测情况研究，在维持主要污染物监测频次不变的情况下，监测方案进行调整，新的调整方案自9月4日起实施。

8月25日以来，事故点1公里范围外环境空气、地表水及土壤均已稳定达标，空气中挥发性有机物等污染物指标已达到环境背景值水平，空气中氰化氢日检出率由事故发生初期的66%降至5%以下。学校、居民区和企业各项特征污染物均稳定达标，未出现异常波动。

经监测专家组研究，在维持主要污染物监测频次不变的情况下，监测方案进行调整。环境空气固定监测点位由原来的10个调整为5个，取消了距核心区4公里以外的3个点位和在工业区的2个点位；移动监测点位由原来的8个调整为核心区1公里范围内4个点位，监测项目为氰化氢。

水环境监测点位优化为6个近岸海域点位和1个地下水点位，近岸海域点位每天监测1次、地下水点位每2天监测1次，监测项目为氰化物。

事故周边学校、居民区和重点企业环境空气质量监测点位优化为核心区4公里区域内的17个监测点位，监测内容变更为氰化氢、硫化氢、氨。(完)